

第26回日本バイ・デジタルオーリングテスト医学会

医学会大会テーマ

— BDORT と気の医学 —

平成29年(2017年)7月29日(土)～30日(日)
東京大学山上会館

<開催趣意書>

主催:第26回日本バイ・デジタルオーリングテスト医学会運営委員会

第26回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会 開催の御挨拶

謹啓

この度、第26回日本バイ・デジタルO・リングテスト医学会の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

バイ・デジタルO・リングテスト（以下BDORT）は創始者大村恵昭教授、日本バイ・デジタルO・リングテスト協会会長下津浦康裕先生のもと、目覚ましい成果を上げて参りました。がんを初めとして、様々な難治性疾患や原因不明の愁訴に対し、これまでの西洋医学、東洋医学では不可能であった医療を患者様に提供してきたことは間違いのない事実であります。

しかしながら、BDORT 医学とは何を診て、何を治療しているのかは一般の人のみならず、BDORTにかかわらない医療従事者にとっても謎でありましょう。2つのものの共鳴を診る医学との説明も、BDORT 医学のほんの一面をみているに過ぎないと思われまふ。

昨今欧米を中心に、エネルギー医学、あるいは波動医学なるものが代替医療の1つとしてクローズアップされるようになって参りました。「エネルギー」あるいは「波動」は従来東洋で言われるところの「気」と同義であると認識する向きもあります。実はBDORTもエネルギー医学の一つ、いやそもそも先駆けであるのではないかと思つて日々臨床の現場に立つておられる会員の先生も多いのではないのでしょうか？

そこで今回の医学会のテーマは「BDORTと気の医学」とさせて頂きました。サイエンスになりにくくエビデンスが構築しにくい面がありますが、本医学会でこのテーマで敢えて議論することによって、エネルギー医学の代表としてのステータスも確立したいという思いを込めました。

特別講演には帝京平成大学ヒューマンケア学部鍼灸学科教授であり、我が国のアーユルヴェデーダ医学の第一人者でもある上馬場和夫先生に、「アーユルヴェデーダの生命観/身体観とBODT—なぜBODT現象が起こるのか？」というテーマでお話頂きます。さらに下津浦康裕先生と連携して実際に気功治療をしておられる、気功健康塾の宗茂先生からは臨床現場からの貴重なお話を頂くことになっております。どちらも本医学会のテーマにふさわしい、素晴らしい御講演が拝聴できるのではないかと今からワクワク致します。

また、例年通り一般演題や本テーマでのシンポジウムも企画致します。会員の皆様におかれましては、医学会のテーマに限らず日頃のご研究の発表を是非お願い致します。沢山の演題の応募をお待ちしております。

謹白

第26回日本バイ・デジタルO・リングテスト医学会

大会長 福原 達郎（昭和大学名誉教授、福原矯正歯科クリニック院長）

副会長 高橋 秀則（帝京平成大学ヒューマンケア学部鍼灸学科）



ご挨拶

2017年7月29日(土)～2017年7月30日(日)に第26回日本バイ・デジタルオーリングテスト医学会を東京大学山上会館で開催いたします。

バイ・デジタルO-リングテスト (Bi-Digital O-Ring Test) は、1970年代にその現象が発見され、まだ Bi-Digital O-Ring Test (BDORT) という名前を付ける前の論文は1978年、名前が付いた論文は1981年に発表されました。当時、コロンビア大学の実験物理の大学院で、2つの同量の同一物質間の電磁波共鳴でオーリングが最大限に弱くなるということを発見し、この応用として、体内のいろいろな正常及び異常を分子を Non-Invasive にオーリングテストで、血液その他のサンプルを採らずに、測定できることがわかりました。この方法に対して、1993年にアメリカで世界最初の人体を使った特許を取得しました。物理学の電磁波共鳴現象と脳循環と握力の研究から、BDORTの研究が始まり、BDORTのメカニズムに対する基礎研究、医科・歯科・鍼灸・薬学・獣医学等における診断及び治療に関する学術発表を毎年、地道に続けてきました。BDORTは Non-Invasive で迅速に診断し、安全で有効な治療、原因不明の難病の原因や治療法の探索や、BDORTで疑われる疾患を現代医学検査により、ピンポイントで検査することにより、医療費削減にも貢献できる医療診断法・治療法として期待されている手法です。

BDORTの基礎研究や応用研究に対して、現代医学の結果と対比させながら、皆様の日常診療における成果を多く発表していただければ幸いです。

今年、2月8日(金)にベルギーのブリュッセルのEU議会本部で New & Alternative Cancer Diagnostic Method として BDORT によるガンの診断と治療について報告してきました。来年には、Alojz Peterle 氏の地元の Ljubljana, Slovenia で ECIM2018 が開催されることになっていて、その時に、また BDORT のセッションが持たれることになっています。その際に、日本及び世界 BDORT 協会のメンバーの方から多数の発表演題と参加を期待しています。

2017年7月の東大山上会館で開催される第26回 BDORT 医学会は、大会テーマが「BDORT と気の医学」で、BDORT では、様々な疾患に対する気功治療のメカニズムや治療成績について論じられて来ていましたが、是非多くの方が論文のアブストラクトを出して参加され活発な学会になることを期待しています。

日本 BDORT 協会会長挨拶

第 26 回バイ・デジタル O リングテスト医学会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

昨年の 2016 年 10 月にはハンガリー国ブダペストでヨーロッパ統合医療会議 (ECIM) が開催され、国際 BDORT 医学会との共同開催が実現致しました。更に、本年の 2017 年 2 月 8 日にはベルギーブリュッセルにあります EU 本部の MAC(がん対策委員会)におきまして"BDORT によるガンの新しい診断と治療"と題して大村恵昭教授と私が BDORT の紹介講演させていただきました。これは一重にこれまで支えて頂きました皆様のおかげと感謝しております。この場をお借りして、厚く御礼を申し上げます。

振り返れば、BDORT 創始者の大村恵昭教授には 1985 年 3 月 16 日に第一回目セミナーを野口英世記念会館にて開催してくださり、あれから約 33 年目を迎えます。お忙しいなか、毎年新しい知見を日本に紹介してくださり、感謝に絶えません。

BDORT は直接的な生体計測による見えない物を科学する先端医療と考えられます。更に今回の第 26 回 BDORT 医学会は東京大学山上会館にて開催され、大会テーマは"BDORT と気の医学"として"生命の気"に焦点が当てられています。会員の皆様の活発な討議がなされることを期待しています。

この方法が世界の様々な医療のみならず、文化の面でも幅広い分野に応用され、人々に健康が育くまれることを願っています。

2017 年 4 月
日本 BDORT 協会会長
下津浦康裕

大会概要

1) 会議の名称

第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会

2) 会議の主催者

第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会 大会長 福原 達郎

(昭和大学名誉教授、福原矯正歯科クリニック医院長)

3) 組織委員

大会副会長 高橋 秀則 (帝京平成大学ヒューマンケア学部教授)

組織委員

実行委員長： 堀内信子 (新橋デンタルクリニック)

医学部会： 出口一樹 (朝日大学保健医療学部教授)

石井宏則 (アドバンスクリニック東京)

神田圭輔 (亀田総合病院)

歯学部会 萬葉陽巳 (萬葉歯科医院)

七沢久子 (七沢歯科医院)

鍼灸部会： 川嶋 洋士 (ORT 生命科学研究所)

田中俊男 (東洋鍼灸院)

薬学部会： 廣部千恵子 (元清泉女子大学)

水野敏成 (名旭製薬株式会社)

獣医部会： 清水紀子 (アカシア動物病院)

前田淳二 (前田獣医科医院)

4) 会期 2017 年 7 月 29 日 (土) -30 日 (日)

5) 開催場所 東京大学山上会館 (東京都文京区本郷 7-3-1)

6) 会議の規模 参加予定者数 約 110 名

7) 学会概要

大会テーマ：BDORT と気の医学

特別講演：上馬場 和夫 (帝京平成大学ヒューマンケア学部鍼灸学科教授)

シンポジウム

一般演題 (公募)

その他

8) 諸経費の概算

(ア) 収入の部

科 目	金 額	備 考
参加費収入	3,200,000 円	30,000×100 名、20,000×10 名
広告料収入	450,000 円	
展示料収入	300,000 円	
寄付金	300,000 円	
親睦会参加費	350,000 円	7,000×50 名
収入合計	4,600,000 円	

(イ) 支出の部

科 目	金 額	備 考
大会会長手当	100,000 円	
大会副会長手当	100,000 円	
会場費	350,000 円	
業務委託費	500,000 円	機材その他
演者交通宿泊費	400,000 円	
講演料	250,000 円	
スタッフ交通費	300,000 円	
会議費	100,000 円	
抄録集作成費用	1,200,000 円	
人件費	300,000 円	
消耗品代	250,000 円	
懇親会費	400,000 円	
交際費・食事代	300,000 円	
その他	50,000 円	
支出合計	4,600,000 円	

9) 本大会に関する問い合わせ先

第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会大会事務局

〒830-0032 福岡県久留米市東町 496

日本バイ・デジタル O-リングテスト協会事務局内

TEL: 0942-38-4181 FAX : 0942-37-4131

e-mail: info@bdort.net

以上

寄付金募集要項

- 1) 募金の名称 第26回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会
- 2) 募金の目的 上記学会の開催準備・運営・事務処理資金
- 3) 募金目標額 300,000 円（総経費 4,600,000 円）
- 4) 募金期間 平成 29 年 4 月 25 日～平成 28 年 6 月 30 日

5) 募金責任者

第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会

大会会長 福原 達郎（昭和大学名誉教授、福原矯正歯科クリニック医院長）

6) 寄付金申込及びお問い合わせ先

別紙寄付申込書にご記入の上、下記へ FAX あるいは郵送にて送付下さいますようお願い申し上げます。

第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会大会事務局

〒830-0032 福岡県久留米市東町 496

日本バイ・デジタル O-リングテスト協会事務局内

TEL: 0942-38-4181 FAX : 0942-37-4131

e-mail: info@bdort.net

7) 寄付金の払込方法

上記の寄付申込書を予めご送付の上、下記の指定口座へお振込みくださいますようお願い申し上げます。

振込銀行名：三菱東京 UFJ 銀行 久留米支店 普通 0183731

口座名：第 26 回 BDORT 医学会 実行委員長 堀内信子

以上

FAX 送信先:0942-37-4131

第 26 回 Bi-Digital O-Ring Test 医学会寄付申込書

第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会

大会会長 福原 達郎 先生

第 26 回 Bi-Digital O-Ring Test 医学会の趣旨に賛同し、下記の金額を開催の経費として寄付致します。

金 _____ 円 也

平成 29 年 月 日頃に _____ 銀行 _____ 支店より振り込みます。

申 込 日	平成 29 年 月 日
会 社 名	
ご 住 所	
代表者ご芳名	
担当者ご芳名	
T E L	
F A X	
E - M a i l	

平成 29 年 4 月 吉日

御中

第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会
大会会長 福原 達郎

第 26 回 Bi-Digital O-Ring Test 医学会抄録集
— 広告掲載のお願い —

拝啓

貴社におかれましては、益々ご清祥のことと拝察申し上げます。

この度、第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会の開催準備に際し、日頃よりご高配を賜り、誠に有難うございます。

さて、医学会員および当日参加者に配布いたします講演抄録集を作成中でございます。つきましては、講演抄録集に広告のご掲載を賜りたくご案内申し上げます。

現在、400 部印刷の予定です。

協賛お申し込みの際は、別紙にご希望の内容を記入され、FAX にてご返送をお願い申し上げます。

敬具

広告掲載募集要項

- 1) 広告媒体名 第26回 Bi-Digital O-Ring Test 医学会抄録集
- 2) 配布対象 学会会員および参加者
- 3) 発行部数 (判型) 400部 (A4判)
- 4) 広告料総額 450,000円 (予定)
- 5) 依頼社数 12社 (予定)
- 6) 広告掲載料:
 - 1 A5版 横サイズ 3万円 (10社)
 - 2 A4版 縦サイズ 5万円 (3社)
- 7) 申込締切日: 平成29年6月10日 (土)
- 8) 版下送付締切日: 平成29年6月20日 (火)
- 9) 広告申し込み先

別紙申込書にご記入の上、下記へFAXあるいは郵送にて送付下さいますようお願い申し上げます。

第26回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会大会事務局
〒830-0032 福岡県久留米市東町496
日本バイ・デジタルO-リングテスト協会事務局内
TEL: 0942-38-4181 FAX: 0942-37-4131
e-mail: info@bdort.net

10) 振込先

上記の申込書を予めご送付の上、下記の指定口座へお振込みくださいますようお願い申し上げます。

振込銀行名: 三菱東京UFJ銀行 久留米支店 普通 0183731
口座名: 第26回BDORT医学会 実行委員長 堀内信子

11) 版下送付先およびお問い合わせ先:

第26回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会大会事務局
〒830-0032 福岡県久留米市東町496
日本バイ・デジタルO-リングテスト協会事務局内
TEL: 0942-38-4181 FAX: 0942-37-4131
e-mail: info@bdort.net

以上

FAX 送信先: 0942-37-4131

広告協賛申込書

第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会

大会会長 福原 達郎 殿

第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会の趣旨に賛同し、広告協賛を申し込み
ます。

申 込 日	平成 29 年 月 日
申 込 内 容	1. A5 版：横サイズ（3 万円） 2. A4 版：縦サイズ（5 万円）
会 社 名	
ご 住 所	
代表者ご芳名	
担当者ご芳名	
T E L	
F A X	
E - M a i l	

平成 29 年 4 月 吉日

御中

第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会

大会会長 福原 達郎

第 26 回 Bi-Digital O-Ring Test 医学会
― 書籍・機器展示のお願い ―

拝啓

貴社におかれましては、益々ご清祥のことと拝察申し上げます。

この度、第 26 回 Bi-Digital O-Ring Test 医学会の開催準備に際し、日頃よりご高配を賜り、誠に有難うございます。

さて、学会の際、書籍及び機器展示にご協力を賜りたくご案内申し上げます。

協賛お申し込みの際は、別紙にご希望の内容を記入され、FAX にてご返送をお願い申し上げます。

敬具

記

1) 会期：平成 29 年 7 月 29 日（土）～30 日（日）

（搬入日：7 月 29 日（土）・搬出日：7 月 30 日（日）終了後 1 時間以内）

2) 会場：東京大学山上会館

〒113-8654 東京都文京区本郷 7-3-1 TEL：03-3812-2111

3) 出展料金：1 企業 2 日間で 10 万円（3 社）

※出展費収入目標額 300,000 円

4) 出展場所：会議場内（お申し込み受付後、事務局よりご案内します）。

5) 申込締切日：平成 29 年 6 月 10 日（土）

6) 申し込み先およびお問い合わせ先

別紙申込書にご記入の上、下記へ FAX あるいは郵送にて送付下さいますようお願い申し上げます。

第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会大会事務局

〒830-0032 福岡県久留米市東町 496

日本バイ・デジタル O-リングテスト協会事務局内

TEL: 0942-38-4181 FAX：0942-37-4131 e-mail: info@bdort.net

7) 振込先

振込銀行名：三菱東京 UFJ 銀行 久留米支店 普通 0183731

口座名：第 26 回 BDORT 医学会 実行委員長 堀内信子

以上

FAX 送信先: 0942-37-4131

書籍・機器展示協賛申込書

第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会

大会会長 福原 達郎 殿

第 26 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会の趣旨に賛同し、展示協賛を申し込み
ます。

申 込 日	平成 29 年 月 日
申 込 内 容	展示料：1 企業 10 万円（2 日間）
会 社 名	
ご 住 所	
代表者ご芳名	
担当者ご芳名	
TEL	
FAX	
E-Mail	